

# ぱるつうしん

発行元: 社福) 藤沢育成会 藤沢育成会 サービスセンターぱる  
〒251-0013 神奈川県藤沢市小塚592  
電話: 0466-28-0909 FAX: 0466-28-0959  
法人ホームページ: <http://www.f-ikusei.or.jp>

平成26年6月号



I.Sさん



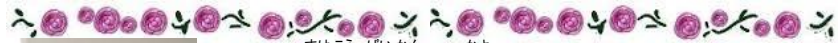
O.Tさん



Y.Nさん



S.Hさん



よし介工芸館に通っているグループホーム  
の利用者さんが作った作品です。

写真の作品は、よし介で飾られています。  
また、よし介・エクル・わいわい市場で販売も  
されています。

気持ちを込めて作った作品は温かみがあ  
り、素敵な物ばかりです。



## TOPICS !

### 特集「湘南だいち」

「湘南だいち」は①生活介護、②短期入所、

③児童発達支援センター、の3つの機能を持

つ「複合施設」の総称です。

それぞれの事業とその様子をご紹介します。

## もくじ

- P 1 もくじ・TOPICS !
- P 2 子ども支援部署
- P 3 ヘルパー部署
- P4~5 特集「湘南だいち」
- P 6 グループホーム部署
- P 7 職員投稿/ みみよりmini情報
- P 8 所長の小部屋

# 子ども支援部署

年度が変わり、あつという間(?)に3か月が経とうとしています。来月には、幼稚園や学校の夏休みが待っていますね。デイサービスでは、お盆休み(5日間)以外、通常のご利用曜日にてサービスをおこないます。なお、各事業所より、夏休み中のサービスについて、案内を配布しますので、ご確認をお願いいたします。

さて、今号の子ども支援部署のページは、リズム担当の大久保より、物事の【おわり】「切り替え」場面に注目して、日頃スタッフが意識していることをお伝えします。

ポイントは①本人の理解に合っているかどうか、②本人の気持ちはどうかの2点です。スタッフが「伝えたつもり」にはならないように意識しています。

## ①本人の理解について

支援の中で分かりやすく伝えるために、写真カードをよく使いますが、写真カードが最良の方法ではなく、声かけの方が分かりやすい人や、文字が分かりやすい人、他の利用者の動きを見ることで理解する人等様々です。

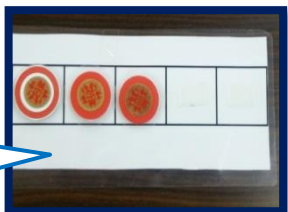
プリズムでは、写真カードを提示するよりも、「ピピピが鳴ったら始めの会です」と声かけた方がスムーズに切り替えられた人もいました。



タイマーの下に、次の活動を示した写真カードを提示したものです。

## ②本人の気持ち

支援の中で、好きな曲を聞いている時にタイマー等で切り替えるのは難しいけれど、「あと何曲聞いたら〇〇しましょう。」と時間ではなく回数でお伝えしたらスムーズに切り替えられたということがありました。本人が好きな活動をしているのに、他のことをすると伝えられても、行動に移すのは難しいことだと思います。これは、好きなドラマを見ている際に、親から「お風呂入りなさい」と言われた息子の気持ちが近いかもしれません。



回数表の例です

本人が折り合いをつけられるタイミングを探ることが重要だと考えています。今後も本人の理解や気持ちに寄り添った形で「おわり・切り替え場面」を伝えられるように、取り組んでいきたいと思えます。

## おゆずりください★

未就学のはぐや、小学生クラスカラフル・星の村で特に人気のあるトミカシリーズ。下の様なドライブやパーキングなどのおもちゃがございましたら、お譲り頂けると幸いです。お譲り頂ける場合には、お近くのスタッフまでお声掛けください。



## お疲れさまでした!

子ども支援部署(カラフル・プリズム)に2年半ほど勤務しておりました高橋卓也職員が、3月末にて退職いたしました。(ご報告が遅れましたことをお詫びいたします。)

新たな職場での活躍を、スタッフ一同、応援しております。

★ヘルパー部署★

○昨年度実績報告

前号で少し触れましたが、サービス提供時間数、件数ともに増加傾向にあります。

今回は、25年度の実績を表にまとめ、前年度との比較、サービスのタイプについて比較・検証しました。

24年度と25年度では、時間数で4%（約600時間）の増加となりました。4%の増加を具体的にあらわしてみると、25年度全サービスの月平均サービス提供時間数が1304時間（※1）なので、全サービスの約半月分の件数が増加したということになります。

件数については、9%（約430件）の増加となりました。こちらも例を出してみると、25年度全サービスの月平均サービス提供件数が419件（※2）なので、全サービスの約1ヶ月分の件数が増加したということになります。

前年度比はパーセンテージで表示するとわずかの増加にしか見えませんが、具体的な数値にすることで、大幅な増加だったことが分かりました。

（消費税の3%増加も、そう思うと大きいですね・・・）

表2. 年度サービス実績件数比較

サービス種別	平成24年度	平成25年度	前年度
身体介護	27	21	78%
家事援助	168	128	76%
通院介助(身介有)	44	16	36%
通院介助(身介無)	1	2	200%
行動援護	1689	2061	122%
移動支援	2677	2810	105%
合計	4606	5038	109%

表1. 年度サービス実績時間比較

サービス種別	平成24年度	平成25年度	前年度
身体介護	74.3	63	85%
家事援助	169.2	146.5	87%
通院介助(身介有)	65.0	38.6	59%
通院介助(身介無)	2.4	3.3	138%
行動援護	5674.8	6466.8	114%
移動支援	9055.0	8930.5	99%
合計	15040.7	15648.7	104%

(※1): 表1の合計サービス実績時間÷12(ヶ月) (※2): 表2の合計サービス実績件数÷12(ヶ月)

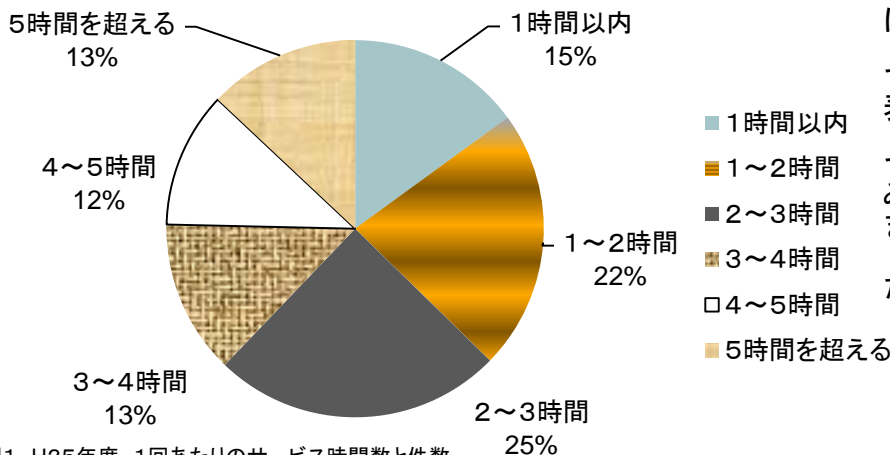


図1. H25年度 1回あたりのサービス時間数と件数

○サービス提供時間の目安について  
新規の利用者さん、サービス内容の変更を検討されている利用者さんから、「他の利用者さんは、1回あたりどれ位の時間、利用しますか?」という質問をよく頂きます。

平成25年度平均のサービス時間は3.1時間でした。平成22年度の平均サービス時間は、3.6時間でしたので、この3年間で短時間のサービスが増加傾向にあることが分かります。

そこで、今回は25年度にサービス提供した時間を元に、サービス一回あたりの利用時間の比率を、円グラフにして表してみました。

そこで、今回は25年度にサービス提供した時間を元に、サービス一回あたりの利用時間の比率を、円グラフにして表してみました。

また、サービス内容・時間についてお悩みの方は、行き先・過ごし方についてご相談もお受けできますので、「ご連絡ください。」

25年度には、約60名の登録ヘルパーと、7名のスタッフが、5038件、約15648時間のサービスを提供しました。

今年度も、25年度に負けないよう、より丁寧なサービスを、より多く提供していきたいと思っております。

# ☆特集☆4月にNEWオープン of 施設 【湘南だいいち】のご紹介！

「湘南だいいち」は、①成人通所支援、②成人短期入所、③児童発達支援センターの3つの機能を持つ「複合施設」の総称です。

それぞれの事業とその様子についてご紹介したいと思います。

湘南だいいち課長  
「佐藤敏彦」が  
おとどけます。



新しい出会いと可能性に期待して。  
子どもも大人も地域の方も。誰もが『心のだいいち』を豊かにできる場に。

## 湘南だいいち

### 湘南だいいちとは

『湘南だいいち』は生活介護事業所『いとぐるま』と児童発達支援センター『ふれっじ』・短期入所事業所『はんもつく』からなる複合施設の総称です。大地がいろいろな生命を育むように、多くの方が集い、育ち、共に歩む場になるように期待をこめました。

### いとぐるま(生活介護)

18歳以上の方を対象に、ベーカリーやアート制作など充実した活動プログラムをとおして、ひとり一人の『いきがいがい・やりがい』を育てます。

定員：50名

開所日：月～金（9：30～16：00）予定

### ふれっじ(児童発達支援)

就学前の児童を対象に、子どもが持つひとり一人の『個性・ちから』を将来にわたり発揮できるよう、子どもと共に成長し、保護者・関係機関と共に支えます。

定員：20名

開所日：月～金（9：30～14：00）予定

### はんもつく(短期入所)

主に成人の方を対象に、利用する方にもご家族にとっても地域で暮らし続けるために必要な『あんしん』できる場のひとつになれるように努めます。

定員：5名（全個室）

開所日：月～金（事前登録制）

### アクセス

住所：藤沢市亀井野3187

湘南台駅東口から藤沢駅北口行き・藤沢駅北口から湘南台東口行き『新田』バス停下車徒歩2分

## 【生活介護 いとぐるま】

いとぐるまは定員50名の生活介護の事業所です。現在は、30名弱の方と契約を結び活動をしています。「ふじ」「あかね」「まつば」「やまぶき」「あおやぎ」の活動スペースと、いとぐるまの顔でもあります「ベーカリー・ショップスペース」合わせて6つの活動の場があります。「ふじ」「あかね」ではアートを中心とした活動で、「ふじ」では絵画を「あかね」では機織り（現在練習中）、近い将来には「草木染」も行う予定です。お気づきの方もいらっしゃると思いますが、「ベーカリー・ショップ」以外の各部屋の名前は、草木染から日本由来の「色」の名前で揃えました。「ベーカリー・ショップ」は「だいちの森」と命名し、開所から1ヶ月遅れの5月14日にグランドオープンしました。利用者みなさんもコックコートやエプロンを身にまとい、製パン作業や接客業務など、楽しみながら活動されています。



## 【児童発達支援センターぷれっじ】

「ぷれっじ」は、①児童発達支援事業、②障害児相談支援事業、③保育所等訪問支援事業の3事業からなっています。

今回は「児童発達支援事業」にフォーカスご紹介いたします。定員は20名で、現在は17名の年少から年長までのお子さんが通っています。子どもの成長のすごさに驚きの連続で、今まで便座に座れなかった子どもが、他の子どもの行動をみて座れるようになったり、母子分離が難しいと思っていた子どもが平気な顔で毎日登園したりと、開所前の心配はどこに？といった感じで、子ども同士で学び合う力にも感心しています。



番外編ですが、私、佐藤は、なぜだかぷれっじの利用者さんに人気(?)があります。

「私」というより「私のあごひげ」に興味があるようで、近寄ってきては掌で撫でたり、手の甲で撫でたり、場合によっては腕全体であごひげを撫でて感覚を楽しんでいます。



## 【短期入所 はんもつく】

ある意味、地域の大きな期待(?)はここなのかもしれません。

法人内では初めての「単独短期事業」です。内覧会でも多くの人々の興味関心は「はんもつく」だったように思います。中でも、市内の通所支援事業に通われているご家族の関心は高かったようです。

「はんもつく」は湘南だいち2階に設置されています。居室数は5部屋で各居室ともテレビ、エアコン、ベッド、机、クローゼットが完備されています。男女混合利用になることから居室1～3と居室4～5は扉で仕切り、施錠することで夜間の行き来ができないように配慮してあります。そのため、各エリアに車いす対応可能なトイレが1か所ずつ設置されています。当然、「男女」に分かれるため夜間についても「男女」のスタッフが宿直体制で対応する予定です。

はんもつくのフロアの様子です。右は、キッチンスペース。



## ●グループプホーム部署●

グループプホーム部署は新たに職員を加えて、2014年度をスタートしました。

今回はグループプホームでの通院についてのお話です。

グループプホームでは、「出来る事は自分で」が基本的な考え方です。

あるグループプホームの利用者さんの話です。肝臓の疾患を持っており、定期的にホーム近くの病院に通い、血液検査をしていたのですが、昨年、急に肝臓の数値が悪くなり総合病院に通う事になりました。

慣れない通院に加え、沢山の検査もあり、とても大きな不安を感じられていたため、始めのうちは職員がホームまで迎えに行き、一緒に通院をしていました。ですが、「出来る事は自分で」という事で、体調と相談しながらですが、一人でバスを使って病院まで行き、そこで職員と待ち合わせするという事を取り組みました。一人で行けるようになる、その後は一人で採血を行い、診察室前で待ち合わせることも取り組んだ結果、安心して一人で通える様になりました。

今では約一年の通院をとおして、ご本人の不安感も無くなり、病気に對して向き合う事ができています。

当初は、1週間に一度の通院。調子の悪い時には輸血をする為に、丸一日の通院になっていましたが、治療の効果もあり、今ではホーム近くのクリニックに、1ヶ月に一度の通院になり、血液検査をするだけで良くなりました。総合病院での経験もあり「一人で通院できるよ。」と、本人から力強い言葉も出てくるようになりました。

ホームでは「出来ることは自分で」を基本理念としながら、いろいろなサポートをします。必要とあれば、通所先、ホームまで迎えに行き、通院に付き添う事もあります。部分的にサポートすることもあります。また、定期的に通院が必要との医師の診断があれば、ヘルパーを利用して通院している方もいます。(グループプホームを利用している場合は月に2回という制限があります。)

これからグループプホームも高齢化が進みますが、いろいろなサービスを活用しながら利用者さんを支えていければと思います。

## ○新スタッフのあいさつ○

松葉 洋典

(まつば ようすけ)



5月1日から新職員としてGH部署に配属となりました。覚える事が多く、利用者さん・世話人さん・支援員さんにはご迷惑をお掛けする事が多々あると思いますが、頑張りますので宜しくお願いします。

荒川 健次

(あらかわ けんじ)



4月から入職して2ヶ月が過ぎました。現在はこども部署とGH部署の掛け持ちをしています。いろいろなことを学ばせて頂いています。慣れてきた反面まだまだ知らない事や分からない事があると思いますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。

# スタツフ投稿

昨年友人に『醸し系』とカ  
テゴライズされました。

“自家製”“保存”“発酵”

といったキーワードに引  
かかりやすく、実用的な各  
種実験を趣味にしていま  
す。

特に発酵は、時間がどう  
にかしてくれる寛容さが  
好みです。

洋菓子作りは繊細でハー  
ドルが高く、味噌を仕込む  
ほうが、よほど気が楽です。  
振り返れば小学生のころ、  
『ソントンの絵本をみなが  
らクッキーを焼きました。  
母のテキトーな指導を真  
に受けて、カレー Spoon  
とティースプーンの計量で  
どうにかなったのはクッ  
キーだったからでしょうね。

今回は、  
はぐ・富永の  
投稿です！



その後取り組んだスポン  
ジケーキは全く膨らまず、  
20年以上上った今も作る  
気になれずにいます。

一方、『はっこう博士大か  
つやく』という本を見なが  
らマホービンでつくった甘  
酒は、麴と米だけでお砂糖  
がなくこんなあまいもの  
が！という感動と成功体験  
がありました。発酵ラブの  
原点になっています。  
さて、梅の季節ですね。



## みみよりミニ情報 (お出かけミニ情報特別版!)

「チヨコレートドーナツ」という映画が話題になっています。

とにかく泣ける映画と映画好きの友人が太鼓判を押していました。

ダウン症の少年の物語です。ぜひ見にいきたいと思っています。この映  
画の紹介とともに、私が以前見て心に残った、ダウン症や知的障害を  
扱った映画をご紹介します。(小林)

「チヨコレートドーナツ」2012年 アメリカ映画

70年代アメリカの実話を基に、母親に見捨てられたダウン症の少年  
と一緒に暮らすため、司法や周囲の偏見と闘うゲイカップルの姿を描  
いた人間ドラマ。血のつながりはなくとも、少年を守るため奔走する  
主人公たちの無償の愛が胸を打つ。

「ごろの湯」1999年 中国映画

「北京の下町で銭湯「清水池」を営むリウは知的障害のある次男、ア  
ミンと共に満足な日々を送っていた。そんなある日、ビジネスマンの長  
男、ターミンが突然帰郷する……。

「八日目」1996年 ベルギー映画

会社員アリーは妻と娘に家出され、一人イライラと車を飛ばしてい  
た。が、犬を撥ねてしまい、その飼い主のジョルジュを同乗させることに  
ジョルジュはダウン症の青年で、施設から逃げ出し、母親に会いに行く  
ところだった……。

ヤフー (Yahoo) 映画より一部転載)

# 所長が しゃべって



「ばるにきて知る先生の恩」



4月のある日、子ども支援部署の放課後デイサービス事業所を見学しました。「星の村」「カラフル」「プリズム」と3カ所を順番に回り、スタッフの説明を聞きながら、活動の様子を見せてもらいました。

私は障害者支援の仕事を30年ほども続けていますが、ずっと成人の方たちを対象にしてきました。いままでも、特別支援学校の見学などは何度も経験していますが、こんなに詳しく子どもの支援の現場を見るのは初めてでした。

「子どもって、大人に育てられるんだなあ」

見学をしながら、改めてこの当たり前のことに気づきました。スタッフは、部屋のレイアウトを考え、机や椅子やパーテーションを完全に配置する。プログラムの内容を考え、事前にその日の進め方を綿密に打ち合わせする。子どもたちが来たら、ひとり一人の体調や情緒の様子を観察し、当意即妙にプログラムを進行させていく。

放課後デイサービスという短時間の支援の場に、スタッフ達のたくさんさんの知恵と時間と情熱とそして、ちよつと気恥ずかしいけれど「愛！」が盛り込まれています。

子どもたちが自由に楽しく人生を演じるために、スタッフという大人たちが丹精を込めて舞台を作り上げているのです。

遙か普通だった幼稚園や小学校の先生たちの顔が思い浮かびました。自分もたくさん大人のたちが作ってくれた舞台があったからこそ、ここまで生きてくることができたんだなあ。

還暦を過ぎてばるにきて、改めて先生の恩を知る1日となりました。

## ご感想・ご意見はこちらまで！

ばるつうしんに関するご感想、ご意見等がございましたら、こちらにご連絡下さい。

**Fax: 0466-28-0959**

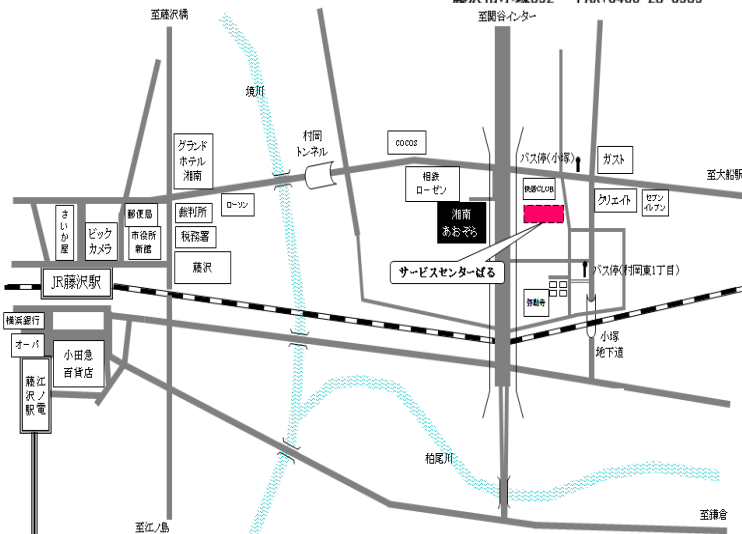
※書式はございません。お名前、連絡先を明記ください。

※尚、返信は出来かねますのでご了承ください

## 《サービスセンターばる》

〒251-0013 TEL: 0466-28-0909

藤沢市小塚592 FAX: 0466-28-0959



### 【バスをご利用の場合】

<行きかた1>

藤沢駅北口より11番乗り場『大船駅行き』または『四季の杜行き』

『小塚』停留所から徒歩2分になります。

<行きかた2>

藤沢駅南口小田急百貨店前8番乗り場『渡内中央行き』もしくは『湘南鎌倉総合病院行き』(教養センター行きは×)に乗り、『村岡東1丁目』停留所から徒歩3分になります。

### 【徒歩で来所される場合】

藤沢駅北口より徒歩18分